

「中学生世代アンケート」 前回調査からの変更点

問番号		変更内容	理由等
今回	前回		
全体	全体	高校生向けの回答を想定した設問、選択肢を削除。 (例：アルバイトにかかる問6、6-1や各選択肢)	調査対象を中高生世代から中学生としたため。
全体	全体	フェイスシートについて、設問票後半に移動。	フェイスシートは答えづらいと感じる人も多いため、調査票の最後に持ってくる。
3	4-1	家に帰る時間を問う設問を新設。 代わりに部活動の終了時間を問う設問を削除。	部活や塾・習い事などで忙しく自分の時間が取れない状況が想定される中、実際の帰宅時間を確認するため。
削除	7	所属している地域活動について問う設問を削除	スポーツクラブ5%を除き1%未満だった結果を踏まえ、質問数圧縮のため削除。
5	9 10 11	朝夕食の頻度を問う設問を追加するとともに、主に誰と食べるかについて、孤食の実態を確認するため選択肢を修正。食べる場所についての設問は削除。	孤食の実態を確認するため、子どもの生活実態調査とあわせる。
7	13	設問を「安心できる場所、居心地がよいと感じる場所」に修正するとともに、青少年交流センターの選択肢を増やすなど選択肢を一部修正。	学校や家庭、地域が自分の居場所と感じられる場となっているかを確認するため。
8 8-1 8-2	新設	児童館の利用頻度を問う設問及び、以前は行ったが行かなくなった人、行ったことがない人に行かない理由を問う設問を追加。また、行かない人にどのような場所であれば行くかを自由記述で問う設問を追加。	児童館のあり方を検討するにあたり、特に児童館に来ない人の意見を確認するため。
削除	14	何をしている時が楽しいかを問う設問を削除。	質問数の圧縮のため。
9 10	15 16	スマートフォンの所有の有無を確認するとともに、利用実態について目的ごとに問う設問に修正。	多様化する子どもに身近な電子機器の利用頻度・時間を目的別に確認するため。
11 12 12-1	17	スマートフォン等の親子間でのルールの有無、利用によるトラブル経験の有無、及びトラブル内容の自由記述設問を追加。	SNSを通じて知り合った人と直接会った経験の有無を聞いていたが、トラブルの有無を聞く設問に修正する。また、親子間での利用についての決め事の有無を確認し、利用時間やトラブルの有無との相関を確認する。
14	21	悩みを話す方法として、「最もよいと思うもの」から「どのような方法を使うか」を問う設問に修正。	理想ではなく、実態を確認するため。
15	22	困ったときに助けてくれる人について問う設問から、困っていることなど話を聞いてくれる人について問う設問に修正。	自分の話をきちんと聞いてくれる人がいるかどうかが重要であるという意見を踏まえ、設問を修正する。
19	25	いくつかの選択肢を削除し、「自由な時間がある」「家族に大事にされている」「自分の体や健康を大切にしたい」「人の役にたたい」「身の回りのことを自分でやっている」を追加。	関係所管課がより確認したい事項を優先した。
20 21	26 26-1	地域行事への参加頻度を問う設問を新設。また、ボランティアの参加意向を全員に問う設問に修正するとともに、「災害が起こった際などに」を設問に追加。	地域参加について、経緯として学校の授業等も含まれるボランティアでなく、地域行事の参加頻度を確認する。「ボランティア」のイメージが人により異なるので、具体をイメージできるようにするため。
削除	27	将来の働き方についての設問を削除。	質問数の圧縮のため。
22	28 28-1	乳幼児とふれあう機会の有無を問う設問から、赤ちゃんのお世話経験の頻度を問う設問に修正。乳幼児と接したときの気持ちについてを問う設問は削除。	今後の施策展開の参考とするため。
23	新設	不定愁訴について問う設問を追加。	子どもでも症状を訴えることが増えていると言われており、実態を確認するため。
24 25	新設	タバコに関する設問を追加。	受動喫煙にかかる法や都条例が制定される中、子どもへの周知等、今後の施策展開の参考とするため。
削除	29 30	結婚したいか、子どもがほしいかを問う設問を削除。	慎重に扱うべき質問であり、問28で将来の自分のイメージとしてあてはまるかを問う設問で把握する。
27 28	32 32-1	将来の不安の有無とその内容を問う設問から、将来に明るいイメージを持っているか、具体的なイメージがあてはまるか否かをそれぞれ問う設問に修正。	中学生にとっての将来の不安は、漠然としている可能性が高く、不安内容を選択するよりも、20年後の自分をどうイメージできるかのほうが選択しやすいと考えたため。
31	新設	学校の場所について、区内、区外を問う設問を追加。	地域との関わり等について、公立と私立のほか、区内と区外などによる差があるかを確認するため。
32	新設	学校に行く頻度を問う設問を追加。	不登校等学校に行けていない子の実態を確認するため。
35	24 34	大人に対して言いたいこと、区に対して言いたいことの自由記述回答について統合。	質問数の圧縮のため。